

室蘭工業大学-学報

NO.633



「テネシー大学ノックスビル校訪問団が来学」の様子(2ページに関連記事あり)

目 次

◇ 学内の動き ◇	
JAXA J-CUBE プログラムにHOKUSHIN-1 衛星が採択 テネシー大学ノックスビル校訪問団が来学	
海外留学セミナー「コロナ禍の留学、今できる国際交流とは?」を開催	
民間等との共同研究の受入れ	• 4
受託研究等の受入れ	. 5
奨学寄附金の受入れ	6
◇ 人 事 ◇	
人事異動	7
学内各種委員会等の開催	9
◇ 日 誌 ◇	
学内行事	10
学外行事	10

学内の動き

地球低軌道上にて将来の月探査のための 新たな推進・航法技術を実証 JAXA J-CUBEプログラムにHOKUSHIN-1衛星が採択

【発表のポイント】

- 室蘭工業大学、北海道大学、東北大学が共同で取組 む超小型人工衛星「HOKUSHIN-1 (読み:ほくし んわん)」の開発が本格的に始動。
- HOKUSHIN-1は、高度約400kmの地球周回軌道上 にて将来の深宇宙探査ミッションに向けた様々な新 技術の実証実験を実施。
- HOKUSHIN-1にて実証される新たな推進・航法技術 の活用により、大学独自の月探査ミッションが可能 となり、チャレンジングな深宇宙探査の加速に貢献。

【概要】

室蘭工業大学が北海道大学、東北大学と共同で取組む超小型人工衛星「HOKUSHIN-1(読み:ほくしんわん)」の開発が本格的に始動します。このプロジェクトは、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)と特定非営利活動法人宇宙工学コンソーシアム(UNISEC)が実施する、国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟からの超小型衛星放出機会を利用した国内大学向け超小型衛星放出機会の提供^{注1}(J-CUBE)プログラムで2021年度に採択されました^{注2}。打ち上げは2023年度中を予定しています。

HOKUSHIN-1は、将来の月以遠ミッションを行うためにシリーズ化された技術実証衛星の第一弾です。数kgの超小型人工衛星が地球低周回軌道を離れて深宇宙へと活動の領域を広げるためには、大学プロジェクト規模の比較的小規模な設備・人員数・開発費で実現可能な深宇宙探査機技術の獲得が求められます。そのためには「大学地上局による軌道決定」「コンパクトで効率的な推進装置」「大電力発電が可能な展開式太陽電池パネル」技術は不可欠であり、HOKUSHIN-1にてこれら3要素

図1 超小型人工衛星「HOKUSHIN-1」 太陽電池パネル 展開前

の技術実証を行います。これにより、大学独自の自由で 挑戦的な深宇宙探査が発展することが期待されます。

室蘭工業大学では、この活動を航空宇宙機システム研究センターが、f3(エフキューブ)工学教育研究センターと連携して進めます。HOKUSHIN-1の開発と運用において、システム工学の実践や宇宙実証の経験を通じて、工学リーダー人材の育成を行います。

室蘭工業大学は、太陽電池パネルの機構設計・構造設計、熱解析や構造解析、および環境試験などを担当します。

各大学の実施組織と本プロジェクトにおける代表者

- 室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター センター長・教授 内海 政春 https://www.muroran-it.ac.jp/aprec/
- 北海道大学・室蘭工業大学 f3 (エフキューブ) 工学教育研究センター 北海道大学大学院工学研究院

特任准教授 坂本 祐二

https://f3.eng.hokudai.ac.jp/

東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 吉田・桒原研究室

教授 吉田 和哉

https://web.tohoku.ac.jp/astro/sat/index.html

注釈

(注1) 超小型衛星放出機会の提供(J-CUBE) http://unisec.jp/service/j-cube

(注2) 2021年度公募結果 http://unisec.jp/j-cube/2021_j-cube_result.pdf

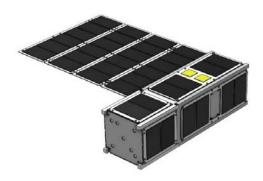


図2 超小型人工衛星「HOKUSHIN-1」 太陽電池パネル 展開後

学内の動き

テネシー大学ノックスビル校訪問団が来学

令和4年6月8日(水)、アメリカ・テネシー大学ノックスビル校からの訪問団が、今後の両大学間の学術交流に関する協議を行うため本学を訪れました。同校は、室蘭市の姉妹都市であるノックスビル市に所在するテネシー州を代表する総合大学です。

国際関係部副学長 グレッチェン・ニースラー氏、グローバル連携センターアジア部門主任 レイチェル・ル

イ氏、近代外国語文学科准教授 堀口典子氏、政治学部 准教授 クリスタ・ウィーガンド氏の4名で構成された 同訪問団は、学長を表敬訪問した後、本学との協議で、教員による研究交流、一般企業との提携による研究開発 活動の推進、学生交流の可能性について引き続き協議していくことに合意しました。



学長表敬訪問の様子



テネシー大学訪問団と本学関係者



協議の様子

学内の動き

海外留学セミナー 「コロナ禍の留学、今できる国際交流とは?」を開催しました

令和4年5月30日(月)及び6月1日(水)に「海外留学セミナー コロナ禍の留学、今できる国際交流とは?」を教育・研究3号館で開催し、両日あわせて本学学生27名の参加がありました。

本セミナーでは、国際交流センターの小野准教授を講師として、海外留学に興味のある学生を対象に、本学の留学プログラムの概要、コロナ禍で可能な海外留学、日

本国内で実施する地域内留学等を説明し、現在本学に在籍している外国人留学生に日本での留学体験談を語ってもらいました。

また、本セミナーの最後にセミナー参加学生と複数の 外国人留学生が英語でコミュニケーションをとる機会を 設け、参加学生は緊張しながらも活発に意見交換してい ました。



説明を聞く学生



留学生と日本人学生のコミュニケーション

外部資金

民間等との共同研究の受入れ

研究代表者・職・氏名	相手方区分	金額(千円)
もの創造系領域 教授川村志麻	中 小 企 業	1,001
もの創造系領域 教 授 北 沢 祥 一	大 企 業	1,000
もの創造系領域 教 授 清 水 一 道	中 小 企 業	1,008
もの創造系領域 教 授 濱 幸 雄	大 企 業	1,000
もの創造系領域 准教授 佐 藤 孝 洋	大 企 業	429
もの創造系領域 講 師 長 船 康 裕	地方公共団体	800
しくみ解明系領域 教授 塩谷浩之	大 企 業	455
しくみ解明系領域 准教授 神 田 康 晴	中 小 企 業	238
しくみ解明系領域 准教授 葛 谷 俊 博	中 小 企 業	312
しくみ解明系領域 准教授 山 中 真 也	大 企 業	1,950
しくみ解明系領域 准教授 渡 邉 真 也	大 企 業	2,600
しくみ解明系領域 准教授 渡 邉 真 也	大 企 業	390
しくみ解明系領域 助 教 中 里 直 史	中 小 企 業	975
合 計(13件	<u></u> ‡)	12,158

[※]大企業・中小企業の別は、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条による。

外部資金

受託研究等の受入れ

研究代表者・職・氏名	委託先区分	金額(千円)
もの創造系領域 教授 今井良二	その他	280
もの創造系領域 教 授 内 海 政 春	その他	200
もの創造系領域 教 授 内 海 政 春	その他	160
もの創造系領域 教 授 内 海 政 春	その他	250
もの創造系領域 教 授 中津川 誠	その他	1,100
もの創造系領域 准教授 奥 泉 信 克	その他	470
もの創造系領域 准教授 中 田 大 将	その他	200
もの創造系領域 准教授 溝 端 一 秀	その他	250
もの創造系領域 講 師 松 本 大 樹	大 企 業	2,200
もの創造系領域 助 教 江 口 光	その他	270
しくみ解明系領域 教 授 徳 樂 清 孝	その他	2,600
しくみ解明系領域 准教授 上 井 幸 司	地方公共団体	1,400
合 計(12件	÷)	9,380

[※]大企業・中小企業の別は、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条による。

外部資金

奨学寄附金の受入れ

寄 附 者	目的	金額(千円)
公益財団法人池谷科学技術振興財団	工学研究助成	1,200
公益財団法人池谷科学技術振興財団	工学研究助成	1,500
株式会社木村鋳造所	工学研究助成	500
精電舎電子工業株式会社	工学教育助成	500
株式会社ブリヂストン	工学研究助成	300
太陽誘電株式会社	工学研究助成	500
公益財団法人日本建築衛生管理教育センター	工学研究助成	500
合 計 (7件)		5,000

人 事

人 事 異 動

国立大学法人

室蘭工業大学長発令

発令年月日	異動内容		氏	名		現職
	〈昇 任〉					
令和4年7月1日	大学院工学研究科教授(しくみ解明系領域) 兼務:社会連携統括本部(クリエイティブコラボ レーションセンター)	太	田		香	大学院工学研究科准教授 (しくみ解明系領域) 兼務:社会連携統括本部(クリ エイティブコラボレーションセ ンター)
	大学院工学研究科准教授(もの創造系領域)	楠	本		太	大学院工学研究科助教 (もの創造系領域) 兼務:社会連携統括本部(地域 教育・連携センター)
	大学院工学研究科准教授(もの創造系領域)	KI	KIM JIHOON		ON	大学院工学研究科助教 (もの創造系領域)
	総務広報課主任 (総務広報係)	伊	藤	綾	香	総務広報課係員(総務広報係)
	〈辞 職〉					
令和4年6月14日		中	谷	果	帆	経理課係員 (調達係)
	〈配置換〉					
令和4年7月1日	経理課係長 (経理係)	境			謙	経理課係長 (調達係)
	経理課係長 (調達係)	渡	邉	慎	\equiv	経理課係長 (経理係)
	〈兼務〉					
令和4年6月15日	施設課主任(施設企画係) 兼務命:経理課主任(調達係) (期間:令和5年3月31日まで)	成	谷	道	生	施設課主任(施設企画係)
令和4年7月1日	監査室係員(監査係) 兼務命:入試戦略課国際交流室係員(国際企画係) (期間:令和4年9月30日まで)	小	林		誠	監査室係員(監査係) 兼務命:入試戦略課国際交流室 係員(国際企画係) (期間:令和4年6月30日まで)

人 事

発令年月日	異 動 内 容	Đ	E	名	現職
	〈兼務免〉				
令和4年7月1日	経営企画課主任(経営企画係)	千:	葉	ななえ	経営企画課主任(経営企画係) 兼務命:入試戦略課主任(入学 試験係) (期間:令和4年6月30日まで)
	経営企画課主任(評価分析係)	田	嶋	学	経営企画課主任(評価分析係) 兼務命:入試戦略課国際交流室 主任(国際企画係) (期間:令和4年6月30日まで)
令和4年6月30日	〈雇用期間満了〉	横	山	有希子	入試戦略課事務補佐員
令和4年7月1日	〈雇用期間更新〉	大信	田善	美 香	経理課事務補佐員

学内会議

学内各種委員会等の開催

<5月24日~6月25日>

開催日時 令和 4 年 5 月26日(木)

会議名 第2回大学院工学研究科博士後期課程専攻長等会議

開催日時 令和4年6月7日(火)

会議名 第5回役員会

開催日時 令和 4 年 6 月 8 日(水) **会 議 名** 第 1 回経営協議会

開催日時 令和4年6月8日(水)

会議名 第6回役員会

開催日時 令和 4 年 6 月16日(木) **会 議 名** 第 3 回教育研究評議会

開催日時 令和 4 年 6 月16日(木)

会議名 第7回役員会

開催日時 令和 4 年 6 月21日(火) **会 議 名** 第 1 回企画戦略会議

旦 譴



- 5月27日(金) 2022年10月入学大学院博士後期課程外国 人留学生入試(国外出願)·脳-食PGP 入試·PBL-AI入試合格発表 5月28日(土) 令和5年度編入学推薦入試
- 5月30日(月) 全学一斉構内クリーン作戦
- 6月8日(水) テネシー大学ノックスビル校訪問団学長 表敬訪問
- 6月9日(木) 令和4年度第1回「低圧電気取扱業務」 法定特別教育(実技)
- 6月10日(金) 2023年4月入学理工学部編入学推薦入試 合格発表
- 6月15日(水) 大学訪問(岩手県立久慈高等学校)
- 6月15日(水) 山形県立鶴岡工業高等学校説明会
- 6月18日(土) 室蘭工業大学新型コロナウイルスワクチン3回目接種(19日)
- 6月18日(土) 2023年度4月入学大学院博士前期課程推 薦入試
- 6月21日(火) 定期健康診断・情報機器作業健康診断(22 日まで)
- 6月23日(木) 大学訪問(岩手県立盛岡北高等学校) 6月23日(木) 青森県立十和田工業高等学校説明会



- 5月27日(金) 令和4年度全国国立大学工学系学長懇談 会(28日まで:和歌山)
- 5月31日(火) THE ASIA UNIVERSITIES SUMMIT 2022 (6/2まで: 愛知)
- 5月31日(火) 北海道・中国交流推進連絡会議(オンライン)
- 6月6日(月) 令和4年度国立大学法人等担当理事等連 絡会議【国立大学の研究活動と安全保障】 (東京)
- 6月9日(木) 令和4年度第1回国立大学協会北海道地 区支部会議(札幌)
- 6月13日(月) 北海道立総合研究機構 工業試験場創立 100周年記念式典(札幌)
- 6月14日(火) 国立大学協会令和4年度第1回通常総会 (オンライン)
- 6月16日(木) 2022年度スーパー連携大学コンソーシア ム定時総会会長・副会長会議・運営幹事 会合同会議(オンライン)
- 6月22日(水) 令和4年度第1回大学入試センター運営 審議会(オンライン)
- 6月22日(水) 北海道FD·SD協議会総会(オンライン)
- 6月23日(木) 国立大学図書館協会第69回総会 (オンライン)
- 6月23日(木) 国立大学図書館協会令和4年度第1回理 事会(オンライン)
- 6月24日(金) HSFCプラットフォーム推進会議 (オン ライン)



◆ 教職員の皆様からの随想、提言等の御寄稿、あるいは学報への御意見、御希望、また、日頃感じていることなど 多数お寄せくださるようお待ちしております。

(リンコム:総務広報課総務広報係、E-mail:koho@mmm.muroran-it.ac.jp)

(総務広報課総務広報係)



■編集発行 室蘭工業大学総務広報課

〒050-8585 室蘭市水元町27番1号 電話 0143-46-5014

■印刷所

株式会社日光印刷 電話 0143-47-8308

室蘭工業大学のキャラクター「ムロぴょん」